

文教常任委員会



福原グラウンド

合志市民グラウンド条例の一部を改正する条例

本件は、産業振興部農政課所管の「合志市農村広場」を社会体育施設と位置付け、教育委員会生涯学習課で「福原グラウンド」として管理するための改正です。全会一致で「原案を可決すべきもの」と決定しました。

質疑としては、以前は酪農家の品評会（家畜）なども行われていたが改正後はとの問いに、農政課との協議の中で、市長の許可権限で改正後も利用できる方向で検討中との答弁がありました。



太陽光発電装置

平成21年度合志市一般会計補正予算

本件は、賛成多数で「原案を可決すべきもの」と決定しました。

問（学校教育課）太陽光発電装置設置事業について

答 小中学校10校に全て設置する。一般家庭で2〜3kWの発電規模である。1校当たり約40kWの発電である。計算上は西合志第一小学校の電力が太陽光発電でまかなえる。地元業者発注については、補助の関係で設計期間が短期なことや県内全体に構造計算を必要とする物件が多数ある事。また市内業者には構造計算を出来る業者がないため市外の業者に発注した。

平成22年度合志市一般会計補正予算

本件は、賛成多数で「原案を可決すべきもの」と決定しました。

問（学校教育課）不登校問題について

答 市の大きな教育課題のひとつと捉えている。生徒全体の0.7%以下に抑えたかったが、1.3%と増加した。対策として、いじめ不登校対策委員会や適応指導教室の相談員連絡会を開催している。また子育て支援課主催の会議にも参加し、関係者との情報交換を図っている。特に、地域で育てていくことが重要である。

問 学校給食に関する事

答 給食センター、自校方式とも調理員の減員が顕著になるが、嘱託職員でカバーするので業務に差し支えない。

老朽化にともない建て替えに関

委託料の執行残が約130万と多額な理由については、入札による競争原理が働いたことによる残金との答弁でした。

反対討論として、期末勤勉手当の減額に対し反対する意見がありました。賛成の立場より、制度改正による減額であり当然であるとの討論がありました。

する予算計上については、政策的予算と判断し、当初予算には反映していない。

問（生涯学習課）女性団体支援事業は行政の関与が必要では

答 来年度は2地区減少すると聞く。組織拡大のため支援したい。

問 コミュニティ事業について

答 各自治区より少し幅を広げた「コミュニティをつくること」により、生涯学習の推進を図りたい。

現在、旧町間で「コミュニティ」に対する認識のズレがあり、早急の導入は困難だが、同一歩調が取れるよう検討する。

問（人権啓発教育課）人権相談員に弁護士配置は出来ないか

答 社会福祉協議会の「ふれあい相談」の中に弁護士を配置してある。今後とも、総務課並びに社会福祉協議会と連携し啓発する。

反対討論として、部落解放同盟及び全日本同和会に対する補助金の支出に反対する意見がありました。これに対し賛成の立場より、人権啓発教育のため、是非必要な予算との討論がありました。

健康福祉常任委員会



ひかりの丘保育園新設工事

平成21年度合志市一般会計補正予算について

（子育て支援課）

問 次世代育成行動計画の策定状況は？

答 地域協議会と検討を重ねて1月にパブリックコメントを終え、3月中に策定されます。



改修されたみどり館風呂

指定管理者の管理者費の見直しができなかったのか？

答 風呂については5月から停止しており、3月半ばに再開したいと考えています。費用については指定管理者と風呂をつかえない後について協議をしているところですが、

問（健康づくり推進課）老人保健費委託費健康診査が受診率に達成しなかった原因と目標は？

答 目標は国と同じ50%で、子宮がん、乳がんとも約1700人が対象です。1月末の受診率が15%で、一般の受診率が10・5%です。最終的には、20%近くになると思います。

問（高齢者支援課）みどり館の風呂が休止中だが、

問（福祉課）日中一時支援事業の不用額が大きい原因は？

答 21年度予算を組んだときに報酬単価の検討を行いました。中々受け入れ事業者が少なく、受け入れ先を確保するというところで21年度は夏休み期間中についても加算という形で行いました。その分、当初見込んだ分の差額と、利用見込みの差です。

平成21年度合志市国民健康保険特別会計補正予算について

（子育て支援課）

問 ひとり親家庭の支援に来年度は父子家庭も加えられるが、母子家庭と父子家庭の把握は？

答 現在もひとり親医療費助成事業は、父子家庭も対象です。平成21年度の受給者は561世帯で、母子家庭が511世帯、父子家庭が8世帯、所得制限で停止されている世帯が42世帯です。児童扶養手当につきましては、22年8月から父子家庭にも支給になる予定です。決まりましたら、事前に7月の広報で知らせたいと考えています。

問（健康づくり推進課）泉ヶ丘市民センターの乳幼児健診時に、他の行事と重なり駐車場が使えないという声があるが？

答 年度当初に予約するが、市の行事より定期的に利用している方

と重なることが多い。がん検診などは受診者が増え休館日を使わせてもらおうが、乳幼児の場合は月曜日は医師が忙しく難しい状況です。（福祉課）

問 日中一時支援事業を補正で減額しているのに、22年度に増えているのは？

答 事業所への支払い単価の改定を、菊池圏域で予定しています。

平成22年度合志市介護保険特別会計予算について

問 22年度は、認定者の数をどのくらい見込んでいるのか？

答 認定者は約1800人ですが、サービス利用者は約1500人です。後の方は最初に福祉用具や住宅改修をされるとサービスはいいということ、毎月新規が約30件あり、逆に死亡もあるので約1000人を見込んでいます。

平成22年度合志市後期高齢者医療特別会計予算について

問 後期高齢者医療制度の保険料の引き上げのしくみは？

答 20年度に始まり、2年ごとに見直すことでスタートし、保険料は広域連合で決定し、後は21年度の所得によってこの税率で計算した金額で決まります。